

60 周年記念 鋼構造シンポジウム 2025

<http://www.jssc.or.jp/symposium/index.html>

— 鋼構造の未来について考える —



アンケート

日本鋼構造協会では、協会活動成果の発表および会員ならびに鋼構造関係者相互の交流の場として、2004 年より「鋼構造シンポジウム」を開催しています。特に今回は、協会創立 60 周年の節目でもあることから「60 周年記念 鋼構造シンポジウム 2025」として、カーボンニュートラルと鋼構造生産システムの革新を主題とする二部構成の特別セッション「鋼構造の未来について考える」を企画し、併せて、例年通り業績表彰受賞式典、受賞講演、研究成果発表の場である「アカデミーセッション」など多彩な構成としております。また、(一社)日本鉄鋼協会との共同シンポジウム、会員企業によるパネル展示も行います。

なお、初日の 11 月 13 日(木)夕刻より、ご参加の皆様による交流・懇親パーティーを開催いたしますので、是非ご参集ください。

また、各講演の資料配布は行いません。資料が必要な方は、協会のホームページからご自身でご入手願います。ペーパーレス化へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

期 日：2025 年 11 月 13 日(木)～14 日(金)

会 場：東京ファッションタウンビル(TFT) 東館9F (東京都江東区有明 3 丁目 6 番 11 号)

参加方法：直接会場受付にお越し下さい。名刺を 2 枚ご用意願います (参加費無料)

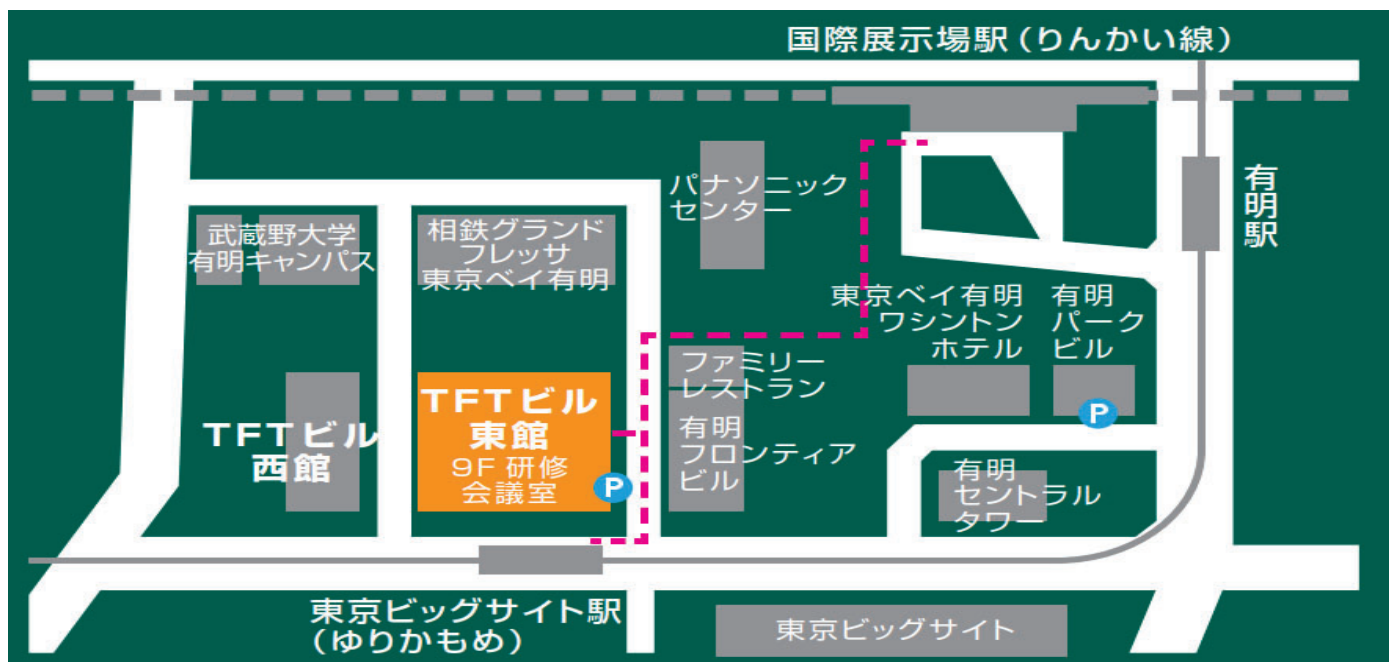
資 料：JSSC ウェブサイトよりダウンロードのうえ、ご持参願います (原則当日配布なし)

注意：事務局の許可なく撮影録音はできません。また、SNS等各メディアでの無断公開はご遠慮ください。

本シンポジウムは、土木学会継続教育(CPD)制度の認定プログラムです。

単位取得希望の方は受講証明書を作成(氏名明記)のうえ、当日、総合受付までご持参ください。

【1 日目:1.5 単位(JSCE25-0920)、2 日目:1.5 単位(JSCE25-0921)】



新交通ゆりかもめ 「東京ビッグサイト」駅 直結

りんかい線 「国際展示場」駅 徒歩 5 分

プ ロ グ ラ ム

(状況により変更される場合があります。敬称は略させていただきます。)

アカデミーセッション（第33回 鋼構造年次論文報告集講演会）

13日(木)10:00～17:30 研修室 905・907

14日(金)10:00～17:15 研修室 902・905・907

当協会では、1993年度から「鋼構造年次論文報告集」を刊行し、掲載論文・報告の講演会を鋼構造シンポジウムの中で“アカデミーセッション”として継続開催し、鋼構造に関わる研究者・技術者および学生の発表の場、情報交換の場として例年ご好評をいただいております。例年セッションごとに行っている若手研究者（35歳以下の会員のみ）を対象とした“優秀発表表彰”も実施いたします。

※本年度は、高力ボルト接合（13日）疲労（14日）のセッションを土木・建築共通で行います。

発表資料：鋼構造年次論文報告集 第33巻(CD) 通常価格(税込) 5,500円

事前購入(税込)：4,400円（締切：10/31(金)、申込は協会シンポジウムサイト参照）

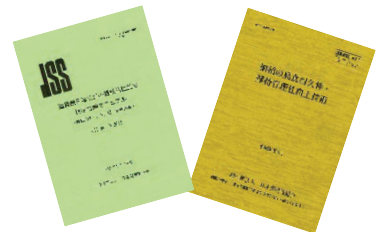
会場購入(税込)：5,000円（当日現金のみ）

刊行物展示販売

総合受付隣

当協会発行のテクニカルレポートや規格・標準類等の図書を展示し、シンポジウム会場特別価格で販売いたします。

（ご購入いただいた書籍は後日発送となります）



パネル展示(会員企業紹介)

会議室 9-A

会員企業の技術紹介等のパネル展示を実施します。

会員相互の交流の場、休憩スペースとしてもご活用ください。

（フリーWi-Fi、電源、コーヒーサービスあり）



出展会員（五十音順）

株式会社 IHI インフラシステム	日鉄建材株式会社
愛知製鋼株式会社	日鉄ポルテン株式会社
鹿島建設株式会社	日本製鉄株式会社
清水建設株式会社	株式会社ノルトロックジャパン
JFE スチール株式会社	濱中ナット株式会社
株式会社竹中工務店	株式会社ロブテックスファスニングシステム
日鉄エンジニアリング株式会社	

交流・懇親パーティー

13日(木)17:30～19:00 会議室 9-A

当日ご参加いただいた皆様の交流・懇親の場をご用意いたしました。

是非、ご参加ください。（参加費：無料）



日本鋼構造協会業績表彰・受賞記念講演（＋パネル展示）

13日(木)12:40～14:40 研修室 904

日本鋼構造協会では、1995年より鋼構造およびその複合構造に関する技術の向上や発展普及に功績があると認められる業績に対して表彰を行って参りました。表彰選考委員会（委員長：田村 和夫（神奈川大学））の厳正な選考を経て、今年6月の定時社員総会にて発表されました。

【業績賞】

■南スーダンに自由への架け橋を！フリーダムブリッジの設計と施工

(株)建設技研インターナショナル、大日本土木(株)、(株)横河ブリッジ



南スーダンに自由への架け橋を！フリーダムブリッジの設計と施工

■神戸須磨シーワールドの設計と施工

村上 友規^{*1}、爰野 将児^{*1}、高山 直行^{*1}、
前川 元伸^{*1}、黒河 勝之^{*1}、田中 信弥^{*1}

[^{*1}(株)竹中工務店]



神戸須磨シーワールドの設計と施工

■麻布台ヒルズ森 JP タワー の設計と施工

森ビル(株)、(株)日本設計、清水建設(株)



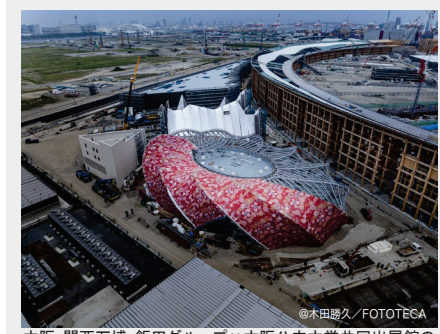
麻布台ヒルズ森 JP タワー の設計と施工

■大阪・関西万博 飯田グループ×大阪公立大学

共同出展館の設計と施工

高松 伸^{*1}、鷹羽 直樹^{*2}、南 博之^{*2}、岡 遼悟^{*2}、
竹中 章太郎^{*2}、安富 彩子^{*2}

[^{*1}(株)高松伸建築設計事務所 ^{*2}清水建設(株)]

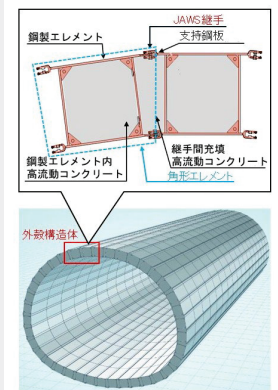


大阪・関西万博 飯田グループ×大阪公立大学共同出展館の設計と施工

■高水圧に対応した外殻先行型トンネル構築工法による大断面トンネルの構築

藤川 博樹^{*1}、大野 友和^{*1}、下津 達也^{*1}、田中 孝^{*2}、
田中 宏典^{*2}、春木 敏^{*2}

[^{*1}(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 ^{*2}戸田建設(株)]



高水圧に対応した外殻先行型トンネル構築工法による大断面トンネルの構築

【論文賞】（所属先・社名等は発表時）

■高力ボルトにより当て板添接されたストップホールの組合せ応力作用下での応力集中低減効果

清川 昇悟^{*1}、館石 和雄^{*2}、判治 剛^{*3}、趙 茂伶^{*4}、川上 峻幸^{*4}

[^{*1}(株)横河ブリッジ ^{*2}名古屋大学大学院教授 ^{*3}名古屋大学大学院准教授 ^{*4}(株)横河ブリッジホールディングス]

■柱端完全溶込み溶接部の溶接方法が冷間成形角形鋼管柱の塑性変形能力に与える影響

露木 瞭太^{*1}、市川 優^{*2}、浅田 勇人^{*3}、田中 剛^{*4}、板谷 俊臣^{*5}、田渕 基嗣^{*6}

[^{*1}神戸大学大学院 元大学院生 ^{*2}芝浦工業大学大学院生 ^{*3}芝浦工業大学准教授 ^{*4}神戸大学大学院教授

^{*5}(株)永井製作所 ^{*6}神戸大学名誉教授]

鋼構造研究助成事業 選考結果報告

13日(木)14:40～15:00 研修室 904

学術委員会（委員長：五十嵐規矩夫（東京科学大学））で実施している鋼構造研究助成の選考結果と助成対象の研究テーマの概要について、委員長より報告いたします。また本年度新設した「国際会議への参加支援」の応募状況、決定した助成先等についてもご紹介いたします。

<調査・研究助成>

	研究テーマ	助成先
1	高力ボルト摩擦接合における孔周囲での応力集中が引き起こす局部降伏による摩擦耐力低減に関する研究	馮 迹航（東京理科大学）
2	低サイクルから高サイクルまでの疲労損傷を受ける履歴系鋼材ダンパーの限界性能評価	柏原 優大（東京電機大学大学院）
3	古鋼材を用いた槽状桁の横桁溶接継手部に関する疲労耐久性評価	佐伯 菜々香（摂南大学大学院）
4	Instruction Tuning 及び Multi-modal を活用した鋼構造物腐食診断支援基盤モデル SteelCorr-LLM の開発	陳 瑜（東京大学大学院）
5	鋼構造部材を対象とした振動計測による現有応力評価手法の提案	渡部 慎也（熊本大学）

<国際会議への参加支援>

本年度助成した計5件の助成先、それぞれの参加会議などを紹介予定。（詳細はホームページ参照）

JSSC-ISIJ 交流企画連絡会 第20回鉄鋼材料と鋼構造に関するシンポジウム

「鋼構造物のセンシング技術と劣化診断の現状と展望」

14日(金)12:45～15:15 研修室 904

（一社）日本鉄鋼協会と（一社）日本鋼構造協会は、1996年度より両協会間の交流を進めております。本年度は「鋼構造シンポジウム 2025」に併せて両協会共催で「鋼構造物のセンシング技術と劣化診断の現状と展望」と題したシンポジウムを以下のように開催いたします。

本シンポジウムも参加費は無料ですので、奮ってご参加ください。

- 開会のあいさつ : 白旗 弘実（東京都市大学）
- 講演
 - ①インフラ長寿命化を支える鋼構造物の劣化診断技術 : 片山 英樹（（国研）物質・材料研究機構）
 - ②高速エリアセンシング技術による構造物ボリュメトリック振動計測 : 石井 抱（広島大学）
- パネリスト講演
 - ①パネリスト1 建築鉄骨分野から見た期待・課題 : 涌井 将貴（新潟工科大学）
 - ②パネリスト2 土木分野から見た期待・課題 : 岩崎 英治（長岡技術科学大学）
- パネルディスカッション : 講演者およびパネリスト
- まとめと閉会のあいさつ : 原田 幸博（千葉大学）

60 周年記念企画 特別セッション「鋼構造の未来について考える」

第一部 13 日(木)15:30～17:30 研修室 904

第二部 14 日(金)15:30～17:30 研修室 904

GX（グリーン・トランスフォーメーション）および DX（デジタル・トランスフォーメーション）は、SDGs 実現の鍵となる重要なテーマであり、これらを推進力とした成長戦略の構築が求められています。今回の特別セッションでは、この 2 つの課題に対する技術戦略を検討している鋼構造カーボンニュートラル特別委員会および鋼構造未来戦略小委員会の活動内容や提言を紹介し、鋼構造の未来について聴衆の皆様と共に考え議論を深めたいと思います。

第一部：カーボンニュートラルに対する鋼構造の取り組み(鋼構造カーボンニュートラル特別委員会)

日本鋼構造協会では、第 10 次中期 3 カ年計画（2023～2025 年度）の重点戦略として「カーボンニュートラルを踏まえた新たな技術戦略の具現化」を掲げました。環境面での優位性を「鋼構造の魅力」として位置付け、脱炭素・循環型社会の実現に向けた新たな技術戦略を策定し、それを実行に移す計画です。本セッションでは、カーボンニュートラルをめぐる建設業界の最新動向を概観するとともに、2023 年度から活動を開始した鋼構造カーボンニュートラル特別委員会の取り組みを紹介します。

- | | |
|--|---|
| 1. 主題説明 | ：緑川 光正（日本鋼構造協会会長、鋼構造カーボンニュートラル特別委員会委員長） |
| 2. 環境負荷評価法の確立に向けた取り組み(および進行) | ：新居 努(株大林組、環境負荷評価小委員会委員長) |
| 3. リサイクル材料としての特性を評価する方法 | ：澤泉 紳一（日本製鉄(株)） |
| 4. 工場製作・現場施工における CO2 排出量の評価 | ：芹澤 丈晴（株大林組） |
| 5. 環境対応技術に関する取り組み | ：向野 聡彦(株日建設計、環境対応技術小委員会委員長) |
| 6. 鋼構造の CO ₂ 排出量に関するパラメトリックスタディ | ：小橋 知季（千葉工業大学） |
| 7. ディスカッション | ：司会・新居 努（前掲） |
-

第二部：GX・DX を成長ドライバーとする鋼構造生産システムの革新（鋼構造未来戦略小委員会）

鋼構造未来戦略小委員会では、次期中期計画（2026～2028 年度）に向けた技術戦略、特に GX・DX の観点で未来の鋼構造を担う戦略テーマを検討しています。小委員会の傘下に若手技術者による 2 つの WG(土木系、建築系)を設置し、3 年間にわたりテーマ探索活動を行いました。その中で、先ず現状分析と課題整理を行い、次に未来の鋼構造のあるべき姿を描きながら議論を重ねて参りました。本セッションでは、鋼構造未来戦略小委員会の 3 年間の検討結果を報告するとともに、次期中期計画への提言について解説致します。

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. 主題説明（および進行） | ：吉敷 祥一(東京科学大学、鋼構造未来戦略小委員会委員長) |
| 2. 建築系 WG の取り組み | ：焦 瑜（東京都市大学）、久保山 寛之（清水建設(株)）、大澤 祐介（株竹中工務店）、黒澤 未来（東京科学大学） |
| 3. 土木系 WG の取り組み | ：田村 洋（横浜国立大学）、森山 仁志（徳島大学）、横田 真育（NiX JAPAN(株)）、栗原 康行（JFE スチール(株)） |
| 4. 次期中期計画に対する提言（wrap up） | ：中安 誠明（日本製鉄(株)） |
| 5. ディスカッション | ：司会・中村 一史（東京都立大学）
吉敷 祥一（前掲） |
-

鋼構造シンポジウム2025プログラム(案) 11月13日(木)・14日(金)

		第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	
部屋番号 (収容人数)		9-A (120人)	904 (90人)	905 (90人)	907 (90人)	902 (48人)	
1 3 日 (木)	9:00～10:00	受 付					
	10:00～10:30	パネル展示 & 休憩スペース 10:00～15:30	(準備)	アカデミーセッション S-1 10:00～11:45	アカデミーセッション S-4 10:00～11:30		
	10:30～11:00			休憩	休憩		
	11:00～11:30						
	11:30～12:00			休憩	休憩		
	昼休憩						
	13:00～13:30		業績表彰 表彰式 受賞記念講演 12:40～14:40	アカデミーセッション S-2 13:00～14:45	アカデミーセッション S-5 13:00～15:00		
	13:30～14:00			休憩	休憩		
	14:00～14:30						
	14:30～15:00		研究助成事業 選考結果報告	休憩	休憩		
	15:00～15:30		休憩				
	15:30～16:00	(準備)	特別セッションⅠ 「鋼構造カーボンニュー トラル特別委員会」 15:30～17:30	アカデミーセッション S-3 15:30～17:30	アカデミーセッション S-6 15:30～17:30		
	16:00～16:30			休憩	休憩		
	16:30～17:00						
	17:00～17:30						
	17:30～18:00						
	18:00～18:30	懇親パーティー 17:30～19:00					
	18:30～19:00						
	19:00～19:30						
	19:30～						(撤収)

1 4 日 （金）	9:00～10:00	受 付				
	10:00～10:30	パネル展示 & 休憩スペース 10:00～16:00		アカデミーセッション S-7 10:00～11:45	アカデミーセッション S-10 10:00～11:30	アカデミーセッション S-13 10:00～11:30
	10:30～11:00					
	11:00～11:30					
	11:30～12:00					
	昼休憩					
	13:00～13:30		JSSC-ISIJ交流シンポジウム 第20回鉄鋼材料と鋼構造に関するシンポジウム 「鋼構造物のセンシング技術と劣化診断の現状と展望」 12:45～15:15	アカデミーセッション S-8 13:00～15:00	アカデミーセッション S-11 13:00～14:45	アカデミーセッション S-14 13:00～15:00
	13:30～14:00					
	14:00～14:30					
	14:30～15:00					
	15:00～15:30		休憩			
	15:30～16:00	特別セッションⅡ 「鋼構造未来戦略 小委員会」 15:30～17:30	アカデミーセッション S-9 15:30～17:15	アカデミーセッション S-12 15:30～17:15		
	16:00～16:30					
	16:30～17:00					
17:00～17:30						
17:30～						

鋼構造シンポジウム2025 第33回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (1日目:11月13日(木))

		第2会場(904)				第3会場(905)＜土木＞				第4会場(907)＜建築・共通＞			
		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者
受付開始 9:00～													
10:00		業績表彰 表彰式 受賞記念講演 & 研究助成事業 選考結果報告 13:00～15:00				AS-1 [土木] 橋梁一般				AS-4 [建築] 素材			
10:15													
10:30													
10:45													
11:00													
11:15													
11:30													
11:45													
12:00		休 憩				休 憩				休 憩			
12:15													
12:30													
12:45													
13:00		業績表彰 表彰式 受賞記念講演 & 研究助成事業 選考結果報告 13:00～15:00				AS-2 [土木] 腐食・防食				AS-5 [共通] 高力ボルト 接合			
13:15													
13:30													
13:45													
14:00													
14:15													
14:30													
14:45													
15:00		休 憩				休 憩				休 憩			
15:15													
15:30		特別セッションⅠ 「鋼構造カーボンニュートラル特別委員会」 15:30～17:30				AS-3 [土木] 補修・補強・ 維持管理				AS-6 [建築] 接合部・検 査			
15:45													
16:00													
16:15													
16:30													
16:45													
17:00													
17:15													
17:30													

鋼構造シンポジウム2025 第33回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (2日目:11月14日(金))

第3会場(905)＜土木・共通＞					第4会場(907)＜建築＞					第5会場(902)＜土木＞				
セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目／発表者	司会者	
受付開始 9:00～														
AS-7 [土木] 疲労1	045	斜角が小さい鋼道路橋の疲労損傷事例調査/坂野, 昌弘(橋守支援センター)	＜司会者＞ 内田 大介 (法政大学)	AS-10 [建築] 部材	067	高強度ターンバックルブレースの力学性能に関する構造実験/永松, 幸太郎(豊橋技術科学大学)	＜司会者＞ 涌井 将貴 (新潟工科大学)	AS-13 [土木] 継手・複合構造	087	高力スタッドボルトの母材鋼種と板厚を考慮した設計ボルト軸力の提案/仲地, 健二郎(ダイヘンスタック)	＜司会者＞ 山下 修平 (宮地エンジニアリング㈱)			
046	実物大の斜橋試験体を用いた端部剛材上部部の疲労き裂の再現/田井, 政行(摂南大学)	068			繰返し履歴を受けるH形断面梁の終局性能に及ぼす梁端溶接形式の影響/倉持, 圭介(東京科学大学)	088			リベット軸長およびリベットハンマー形状が施工時の打設荷重やリベットの導入軸力に及ぼす影響/杉本, 泰輝(立命館大学)					
047	H形鋼桁橋の主桁-横桁接合部における局部応力と変形挙動の関係と応力軽減策の解析的検討/矢島, 岳志(東京都立大学大学院)	069			ガセット形式接合部を有する軸力材の割込板の補強実験/山口, 裕人(東京科学大学)	089			H形鋼を部分的に重ねた弾性合成梁の応力推定式に関する検討/吉田, 崇人(岩手大学大学院)					
048	下路鋼アーチ橋の吊材端部亀裂と風による振動の関係/西行, 健(PAL構造)	070			ピン接合部を有する小梁と大梁からなる部分架構の剛性評価/松田, 隆幹(愛知工業大学)	090			減厚部に対する当て板溶接で生じる変形と残留応力の特徴/北村, 鉄(大阪大学)					
049	耐候性鋼溶接継手部に生じた疲労き裂周辺で観察された明るい色調のさびに関する検討/深見, 亮介(施工技術総合研究所)	071			合成梁の局部座屈性状に梁-スラブ間の応力伝達量と与える影響/新堀, 昶琉(東北大学大学院)	091			CFRP接着された鋼管柱基部の片持ち曲げ試験/前田, 悠作(関西大学)					
050	標識・照明柱のリブ溶接止端の疲労き裂の簡易補修の効果/馬, 光恩(関西大学)	072			二次元繰返しせん断曲げを受ける冷間成形角形鋼管柱の局部座屈耐力と塑性変形性能/立松, 純一朗(三重大学)	092			鋼板被覆に用いるポリマーセメントモルタルの海岸線曝露試験による耐久性検討/谷口, 望(日本大学)					
051	CFシートの真空含浸接着による面外ガセット溶接継手のき裂補修と破壊特性の実験的検討/タイ, ウィサル(宇都宮大学)													
休 憩														
休 憩														
AS-8 [共通] 疲労	052	円柱形試験片の平行部長さがTMCP鋼材の低サイクル疲労特性に与える影響/廣瀬, 拓未(東京都市大学大学院)	＜司会者＞ 清水 優 (名古屋大学)	AS-11 [建築] 合成構造	073	縮小模型試験体による鋼管杭頭接合部の圧縮耐力評価/石坂, 俊樹(東北大学)	＜司会者＞ 異 信彦 (愛知工業大学)	AS-14 [土木] 耐荷力・構造解析	093	実験による腐食損傷に伴う溶接組立てされた炭素鋼板の初期不整の変化/宮崎, 碩大(大同大学)	＜司会者＞ 宮下 剛 (名古屋工業大学)			
053	建築構造用鋼材のシャルピー吸収エネルギーに及ぼす単調引張予歪と正負交番繰り返し予歪の影響/MEY, SOMETREY(東京科学大学)	074			乾式組立柱と集成材を用いたハイブリッド部材の軸圧縮性状/千葉, 真里安(北九州市立大学大学院)	094			生成AIによる腐食表面凹凸形状を付与した鋼板の耐荷力解析/佐藤, 文音(大阪大学大学院)					
054	繰返し載荷を受ける鋼試験片において切欠き深さの違いが脆性破壊に及ぼす影響/清田, 嵩弥(有明工業高等専門学校)	075			Application of Puzzle-Shaped Shear Connectors for Performance Enhancement of Composite Beams Failed by Lateral Buckling/車, 瑞显(東北大学)	095			標準設計横断歩道橋の健全時の階段床組みに関する基礎実験/岩本, 彰加(北見工業大学大学院)					
055	二段多重小振幅繰返し載荷を受ける鉄骨梁接合部の低サイクル疲労挙動および表面き裂の発生と進展の観察/佐藤, 恵治(東京大学)	076			コンクリート充填二重鋼管ハイルキャップの軸力伝達メカニズム/ZHANG, QING(東北大学)	096			リープ硬さを用いた鋼部材の応力評価に関する基礎的検討/藤田, 光(横浜国立大学)					
056	荷重非伝達型十字溶接継手のHSSを算出するための要素分割方法に関する検討/大隈, 浩平(徳島大学大学院)	077			打設孔を有する内ダイアフラム形式コンクリート充填箱形断面柱梁接合部に関する解析的検討/小野寺, 慧一郎(芝浦工業大学)	097			金網径の異なる落石防護柵の耐衝撃挙動に関する実験および数値解析的検討/高井, 一樹(室蘭工業大学)					
057	可搬型レーザービーニング装置によるSBHS鋼の疲労き裂進展遅延効果/加藤, 智治(米子工業高等専門学校)	078			2種類の降伏機構を有する露出型柱脚の降伏メカニズムに関する研究/柳田, 佳伸(青木あすなろ建設)	098			中間支柱基部の劣化を模擬しフランジを減厚した落石防護柵の衝撃応答解析/氏家, 和広(室蘭工業大学)					
058	数値シミュレーションに基づくショットピーニングの施工方法の検証/木下, 幸治(福岡大学)	079			Study of Exposed column bases undergoing cone-shape failure via FEM analysis. Part I. Maximum and Residual strength from FEM analysis vs experimental results./ウィリアム, ラモス(豊橋技術科学大学)	099			DEMによる非球形礫モデルが土石流衝撃荷重に及ぼす影響評価/堀口, 俊行(防衛大学校)					
059	CT鋼を使用した高力ボルト引張接合継手の疲労試験/杉本, 悠真(岩手大学)								100	鋼材の応力-ひずみ関係が箱型断面短柱の軸力-軸方向変位曲線に及ぼす影響/山崎, 諒介(早稲田大学)				
休 憩														
AS-9 [土木] 疲労2	060	鋼床版の垂直補剛材側溶接止端部の疲労き裂発生条件に関する検討/清水, 優(名古屋大学)	＜司会者＞ 田井 政行 (摂南大学)	AS-12 [建築] 骨組・振動	080	鉄骨造実建物の曲げモーメント分布の地震時実測値のばらつきに関する検討/有賀, 萌香(東京大学大学院)	＜司会者＞ 小橋 知季 (千葉工業大学)							
061	疲労抑制鋼による鋼床版垂直補剛材溶接部の疲労き裂発生寿命の向上法/杉谷, 和哉(神戸製鋼所)	081			発熱を考慮した鉛プラグ入り積層ゴム支承の履歴モデルに関する研究/高, 正(豊橋技術科学大学)									
062	臨港道路の鋼床版橋梁に発生した疲労き裂の補修・予防保全対策方針/新井, 達太郎(沿岸技術研究センター)	082			連結制振ダンパーが既存不適格鉄骨トラス骨組に与える影響/中瀬, 徳人(東京科学大学)									
063	鋼床版のデッキ貫通き裂の発生・進展の検出に関する研究/米谷, 洸太(関西大学)	083			宝永南海地震・能登半島地震を受ける鉛プラグの耐力低下を伴う基礎免震構造物の耐震安全性の検証について/中川, 肇(明石工業高等専門学校)									
064	開断面リブ鋼床版の改良スリット形状による応力低減効果/奥村, 学(日本橋建設協会)	084			並進を伴う回転摩擦ダンパーを組み込んだ鉄骨構造物の地震応答解析/岩下, 勉(有明工業高等専門学校)									
065	ACFM法による塗膜上からの疲労き裂検知に関する基礎検討/近藤, 光一(名古屋大学大学院)	085			Damage-Free Self-Centring Link for Seismic Resilient Eccentrically Braced Frames/Lettieri, Annarosa (Nagoya Institute of Technology)									
066	斜橋の端横桁取付け部に生じる疲労き裂に対する渦電流探傷試験の適用性/Luiza, Ichinose Hiroko(日本工業試験所)	086			M字形断面鋼材ダンパーの耐力と変形性能に関する解析的研究/三輪, 凌彦(大分大学大学院)									

2025年11月14日(金)

鋼構造シンポジウム2025 会場案内図 :TFTビル(東京ファッションタウンビル)東館9階

